

**国宝（建造物）二条城二之丸御殿保存修理工事等基本計画策定業務
に係る公募型プロポーザル**

評価基準

（１）企画提案等の評価項目（配点：８０点）

評価項目	課題	評価事項	配点
＜提案①＞ 業務取組の方針と体制	業務の進め方、実施体制、実施スケジュールについて記述すること。	<input type="checkbox"/> 仕様書に示された内容を的確に把握し、作業手順の考え方や方法が理由とともに適切に示されているか。 <input type="checkbox"/> 配置担当者は、本業務を遂行できる十分な能力及び実績経験等を有しているか。 <input type="checkbox"/> 12 ヶ月という期間において、事業を円滑に実施するための工程の提案、及び事業全体のスケジュール等について具体的かつ効果的な提案はあるか。	15点
＜提案②＞ 工事計画1 (施工中の公開方法)	施工中に来城者を入れて公開するための工事計画について記述すること。	<input type="checkbox"/> 円滑な工事運営、来城者の安全、及び管理側（京都市）の運営が両立されているか。 <input type="checkbox"/> 工事中の観覧ルートについて実現性のある提案か。 <input type="checkbox"/> 工事中の情報が分かりやすく発信できる提案か。	10点
＜提案③＞ 工事計画2 (文化財保護)	文化財保護に配慮した工事計画について記述すること。	<input type="checkbox"/> 二之丸御殿における文化財建造物、史跡、特別名勝の特徴を踏まえ、これらの保護に配慮した工事計画となっているか。	5点
＜提案④＞ 竣工後の公開活用	公開活用に関わった事例のうち、二之丸御殿に活用できる過去の事例と、そこで工夫した点を簡潔に記述すること。(2例まで。)	<input type="checkbox"/> 来城者の満足度向上に繋がる提案となっているか。 <input type="checkbox"/> 文化財の価値を伝えるために、設備面（バリアフリー、文化財の保護等）での工夫がされているか。	10点
＜提案⑤＞ 耐震診断・補強計画	重要文化財建造物の耐震診断と補強案を検討する上で、どのような工夫ができるか、過去の事例に基づき、記述すること。	<input type="checkbox"/> 基礎的なデータを集めるための調査方法が具体的に示されているか。 <input type="checkbox"/> 効果的かつ効率的な構造解析の手法（解析方法・解析モデル）が示されているか。 <input type="checkbox"/> 補強案は、文化財の価値をできるだけ損なわない対応がとられているか。	15点
＜提案⑥＞ 独自提案	本業務の目的に沿った独創的な提案事項について記述すること。(提案①～⑤以外。)	<input type="checkbox"/> 工事中の観光収益の低減に対する方策等は示されているか。 <input type="checkbox"/> 財務負担平準化のための考え方、対策等は示されているか。 <input type="checkbox"/> その他、独創的なもの。	15点
審査での説明・回答	—	<input type="checkbox"/> 本業務に対する取組意欲、積極性はあるか。 <input type="checkbox"/> 提案書の内容を規定時間内にわかりやすく説明しているか。 <input type="checkbox"/> 質問に対し、的確かつ簡素明瞭に対応できているか。	10点

（２）その他の評価項目（配点：２０点）

評価項目	評価	配点
市内中小企業	京都市内に本店又は主たる事業所を有する中小企業である。	3点
提案者の過去実績	<input type="checkbox"/> 延面積 330 ㎡以上の重要文化財建造物（令和6年4月1日時点の指定を含む）に関する保存修理工事の設計業務、施工業務又は同一物件の設計施工業務の実績（件数） <input type="checkbox"/> 重要文化財建造物に関する耐震診断又は耐震補強設計の業務（件数）	10点
見積書	7点×（最低価格提示者÷当該提案者の見積価格） （最低価格提示者は7点）	7点